



発行
青森県立五所川原
工業高等学校同窓会
青森県五所川原市大字湊
字船越1992
電話(0173)351344番
企画 同窓会事務局
編集 (有)北斗オフセット



「無限の可能」過去、現在、未来 新同窓会長 山口 孝夫

五所川原工業高等学校創立51周年スタートに当り、同窓会会長をさせて頂く事になりました。機械科3回生山口孝夫です。宜しくお願い致します。

平成24年11月10日、全校一体一家族のもと、多くの同窓生・P.T.A・後援会・学校関係者・地域市町村との協力により、五所川原工業高等学校創立50周年の充実感あふれる式典・記念祝賀会を無事終えることが出来ました。熱い思いで感謝申し上げます。



「五所川原工業高等学校」と同窓会 関東支部長 春藤 誠志

母校同窓会員の皆さんこんにちは。母校創立から51年目がスタートしました。同窓会はいつスタート？を自分勝手に考えてみました。たぶん1回生が入学した年がスタートでしょう。へば、今年は51年目になります。

へばへば、関東支部は何年目？昨年、創立50周年記念祭に当たり小生なりに調べてみました。あったんですね。1972年10月31日付「創立十年の歩み」(昭和47年)です。第2回関東支部総会が、70年(昭和45年)5回卒業、6月開催と掲載されていまし

お陰様で募金も予定に近い金額が集まり、記念事業であります「マイク robes 購入」「軽トラック購入」「記念工イルムのデジタル化」「五所キャラクターの作成」「記念誌刊行」「部活動進行事業」の多くが終わり、8月17日には生徒会館「蒼空館」竣工式が行われる予定です。生徒の皆さんには多様に活用して貰いたいと思います。

例えば、昭和38年、西北五地区に初めての工業高校が創立され、入るんだば五所工だ！

な」と、当時心に決めていた人も多かったのではないのでしょうか。それから8年後の昭和45年に蒼空館完成、47年には創立10周年、57年には雨天練習場完成と創立40周年、平成14年は創立40周年と、この間、周年事業にはほとんど寄付を集めていませんでしたが、今回50周年で初めて寄付を多量に集めた次でありました。皆さんの心より感謝申し上げます。

1万1千人を超える本学で学んだ同窓生の3年間は、校長を始め教職員との適切な指導



「中京支部総会」の振り返り 中京支部長 小見山 明博

新緑の候、五所川原工業高等学校の皆さんにおかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

今年から、中京支部の同窓会を主催者側の立場として盛り上げられる様に、思っております。私情により昨年の創立記念事業にも不参加で支部長として行動がなくなり、今年度の支部総会も同窓会本部による開催のご配慮をいただき、ありがたく感じしております。

現在、中京支部には会員名簿で約80名おりますが、毎年この参加人数は十数名で寂しい



「栄光あれ我が母校」 前同窓会長 阿部 廣悦

この事も、25年7月6日開催の総会にて、スムーズにみんなの同意を得ることが出来た。感謝である。

11年間の会長職であった。その間、多くの方々の大きなお力をお借りしての勤めであった。大変、ありがたく重ねて感謝を申し上げます。

今、任を去るにあたり、山口五代会長とその執行部に後事万端宜しくお願致します。

人生のやりがい「社会貢献を」 青森支部長 工藤 淳

人生のやりがい「社会貢献を」

「無限の会」はこれまで通り夏と冬2回の懇親会を続けていますが、参加メンバーはほぼ固定化し最近足計による黙とうが多くなっています。

平成の時代になって会社などでも若い人は飲み会に参加しなくなりました。社会貢献の輪を、青森からそして五所川原工業高校の卒業生から広がってほしいと願っています。

速報 富士加代子 (M35) **世界陸上銅メダル**



陸上の世界選手権は8月10日ロシアのモスクワで開催、ルジニキ・スタジアムを出発のコースで行われた女子マラソンでは、富士加代子 (M35) が2時間27分45秒で日本人トップの3位に入り、銅メダルを獲得した。気温は30度を超える過酷なコンディションの中、序盤、先頭集団に食い込んだものの、30キロ手前で先頭集団から離脱したが、粘り強い走りですべてをメレク・メルカム (エチオピア) を追いつき、35キロを過ぎたところで、最後は笑顔でゴールした。



「ご挨拶」

校長 奈良 昌孝

同窓生の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本校は昨年創立50周年を迎え、今年新たな一歩をスタートさせる年でもあります。皆様の協力とご支援を頂き、50周年最後の事業である蒼空館（生徒会館）新築工事も順調に進み、8月に竣工式を行います。これも偏に同窓生皆様のご協力とご支援があったことと感謝申し上げます。

本校の歩んできた50年は、昭和の高度成長期、日本のものづくりが、産業・経済を支えてきた半世紀と言っても過言ではないと思います。本校は工業人として「日本を動かす中堅技術者の育成」を目標に掲げ、日本が世界に誇る「ものづくり」Made in Japanを担う、人間性豊かな人材の育成に邁進し多くの有為な人材を輩出して参りました。さて、51年目をスタートさせるにあたり、『確かな学力』を身に付け、『豊かな人間性』を兼ね備えた「心優しく健康な身体」を持った生徒を育成する」を目標に掲げました。

まず「学ぶ（学習）」には、「教わる」「自ら学ぶ」「学び合う」の3つの要素があります。授業において、教科科目の基礎基本をしっかり身に付け、実習等で生徒は互いにスキルを高め合い、そして、それぞれに必要な資格取得や種々のコンテスト等に創造力をはたかせチャレンジする姿勢が大切と考えております。昨年度ジュニアマイスター顕彰を47名取得しております。今年度も資格試験やものづくりコンテストに果敢にチャレンジ

ンジさせたいと考えています。また、工業科目はもちろん高等学校は教養教育の最終地点でもあります。グローバル化といわれる現在、英語をはじめとする一般教科にも十分力を入れてもらいたいと思います。

次に高校生として大切な、「正しい容儀・挨拶・言葉遣い」のできる生徒を育てたいと思います。初代校長鈴木太左衛門先生のご遺志である前に人間であり、「技術者」である前に人間であり、自らを拓くために基本的な生活態度のしっかり備わった生徒に育てることが必要と考えます。

続いて部活動を通して自分を磨かせたいと思います。本校は文武両道を旨とし、生徒が様々な部・同好会・生徒会で熱心に活動しています。部活動は、日々の活動を通して心身を鍛えようとすると、自律心や礼儀、責任感や協調性など、社会人として必要な生活習慣を身に付けることができ、大変有意義な場であり、また生涯の親友を得ることが

できる場でもあります。部活動においては、勝敗が決するものが多いですが、単に勝利を追求するだけではなく、「和衷共同」のこころを持って一戦一戦に丸になり臨み、諦めることなく強い心で常に戦う姿勢をも身に付けさせたいものです。

6月に行われた高校総体では、バレーボール部が優勝、少林寺拳法部、弓道部、ウエイトリフティング部で個人でインターハイ出場を獲得するなど輝かしい成績を残してくれました。

私ことになりませんが、今まで普通高校で進学指導を長年行ってきた私にとって、工業高校勤務ははじめてであり、またワクワク・ドキドキです。ものづくりの大切さ、楽しさを、私も生徒と一緒に実践して参ります。ものづくりのこのころを体験したいと考えています。

明るく、礼儀正しい元気な生徒たちと教職員、「全校一体（家族）」のよき、五所川原工業高等学校の更なる発展に頑張ってください。これからもご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶

同窓会総会報告

【本部総会】



7月6日（土）、五所川原市「ホテルサンルート五所川原」において、平成25年度青森県立五所川原工業高等学校新卒者激励会と第48回同窓会本部総会が開催されました。総会に先立ち新卒者激励会が開かれ、奈良昌孝校長、阿部廣悦会長から励ましの言葉をいただきました。出席した20名の卒業生からは近況報告があり、最後は旧3学年を代表して安田裕子（学年主任）先生と平山牧子（C3担任）より、高校3年間の感慨深い思い出話や激励の言葉が述べられ閉会しました。

部廣悦会長（M1）より、「激励会において、新卒者からそれぞれの立場で頑張っているという近況報告を聞き、さらに頑張ってくださいと激励させていただきました。今日ありがとうございます。今日はありがとうございました。」と感謝の意を述べられました。また、「昨年度の50周年式典ではたいへんお世話になりました。現在建設中の蒼空館は7月中に完成予定であります。今年度は役員改選の議案もありますので、慎重に審議していただき今後同窓会を盛り上げてほしいと思います。」と述べられました。



各議事の審議では、小野一志理事（M14）が議長に選出され審議に入り、平成24年の事業報告および決算報告、平成25年度の事業案および予算案等について審議されました。また、役員改選では、新会長に山口孝夫副会長（M3）が、新副会長に藤田勝弘理事（E13）、小野一志理事、新監事に工藤謙和理事（E5）、須崎智光理事（T12）、阿部廣悦前会長は顧問に選出されました。さらに、中京支部総会、関東支部総会での活動状況について報告がありました。すべての審議事項終了後阿部廣悦前会長と鈴木正徳前監事に感謝状の贈呈が行われました。

引き継ぎ行われた懇親会では、お互いの懇話も深まり、最後に全員で校歌を斉唱し会を閉じました。



懇親会は滞りなく終え、懇親会へと突入しました。多数の参加者を迎え、支部長より、昨年の50周年のお礼が述べられました。会では恒例となつた、選歴を迎える7回生の男性に赤の帽子、女性に赤いスカーフが贈呈されました。そして、本校50周年式典イベントで行われた、五所工音頭が平山牧子先生の「指導により、新卒者や同窓生が華麗に舞いました。参加者は大いに盛り上がり、最後は出席者全員で校歌を大合唱し、幕を閉じました。

成29年に完成予定です。学校の近くにあることがあれば、ぜひ見てほしいと思います。」と述べられました。

新卒者激励会では、M科卒業の4名が迷いながらも会場に無事到着し、現在の近況報告を述べました。たまには、皆で会って食事や買い物を楽しんでいるようです。

懇親会では先輩から、「今の社会はグローバル化社会です。英語は社会にとって必要な語学です。若手の皆さん、先生方に於いては、生徒への外国語教育に力を入れて欲しい。」との意見もありました。最後に新卒者4名の首頭で声高らかに校歌を合唱して閉会しました。



出席いただいた、中京・関東支部同窓生の皆さんありがとうございました。また、来年お会いしましょう。五所川原工業高校「全校一体（家族）」

速報 蒼空館完成報告

青森県立五所川原工業高等学校 創立50周年記念事業として、皆様方の思いを込めた蒼空館がこのほど完成しました。8月21日を持って供用開始となり、生徒の学校教育活動に多いに活用いたします。



- ・新築された蒼空館の経過
 - 着工 5月6日地鎮祭
 - 完成 8月17日竣工式
 - 検査 8月19日
 - 引渡し 8月20日
 - 供用開始 8月21日
- ・館内説明
 - 1階：玄関、風除室、男子トイレ、女子トイレ、浴室、ミーティングルーム（43・5帖）
 - 2階：多目的室1（31・5帖）、多目的室2（18・75帖）
 - 管理室1（6帖）、管理室2（6帖）、洗面所

【中京支部総会】
6月29日中京支部総会が愛知県名古屋市内にある「キャットスプラザ」で行われました。同窓会委員12名、校長、進路指導主任、そして本部を代表し、山口副会長（M3）、事務局2名が参加しました。

【関東支部総会】
関東支部総会は、東京都新

宿区にある「エステック情報ビル」で行われました。30名弱の参加者が卒業後、同級生や恩師と久々の再開を果たし、近況報告や研修期間の苦労話などで盛り上がりました。

部活動だより

県高校総体報告



『限界を超える 我らの闘志 我らの挑戦』のスローガンの下、第66回青森県高等学校総合体育大会の総開会式が5月31日、青い森アリーナにおいて開催された。

本校選手団は、団長奈良昌孝校長を先頭に、各校応援団の支援に包まれて堂々行進を行いました。大会は6月3日までの4日間、県内各地で競技が行われ、本校は15競技に参加し健闘しました。

【少林寺拳法部】
平成25年6月1日・2日
十和田市志道館

男子総合 第5位
男子団体演武 第4位
成田・安田・對馬・工藤・田中・鰐田 **東北大会出場**

女子総合 第2位
女子単独演武 第1位
葛西 彩乃 **東北大会出場**
女子組演武 第1位
葛西 彩乃・東北大会出場
葛西 彩乃・金本 眞実 **全国大会・東北大会出場**



【弓道部】
平成25年6月1日〜3日
青森県武道館近の弓道場

団体予選
男子 40射 21中 準決勝進出
女子 40射 3中 予選敗退

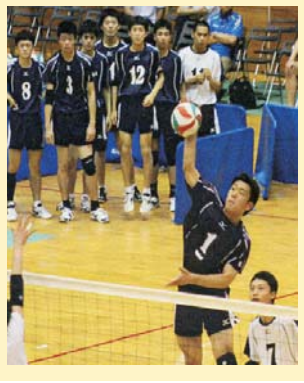
準決勝
男子 40射 23中
(予選21中準決勝23中計44中) 準決勝敗退
笠井 (M3) 8射 6中 準決勝進出
高橋 (E3) 8射 7中 準決勝進出

準決勝
笠井 (M3) 8射 8中 (予選6中準決勝8中計14中) 決勝進出
高橋 (E3) 8射 5中 (予選7中準決勝5中計12中) 決勝進出

バレーボール部

(2年連続7回目の優勝)

優勝!!



【バレーボール部】

1回戦 五工 2-0 八戸高専 (25-12 25-15)
2回戦 五工 2-0 弘前南 (25-18 25-12)
準々決勝 五工 2-0 三本木 (25-7 25-19)
準決勝 五工 2-0 八戸北 (25-11 25-19)
決勝 五工 2-1 弘前工 (25-19 21-25 25-14)

東北大会出場

全国大会

【陸上競技部】
平成25年5月23日〜26日
青森県総合運動公園陸上競技場

男子1000m
第2位 11秒04
古坂 恋 (R3) **東北大会出場**

男子800m
第3位 2分02秒09
齊藤 涼太 (M3) **東北大会出場**

男子やり投
第4位 48m84
館山 洗一 (E3) **東北大会出場**



【柔道部】
平成25年6月1日・2日

男子4x4000mR
第5位 3分25秒51
神 悠司 (M2) **東北大会出場**

古坂 恋 (R3) **東北大会出場**
齊藤 涼太 (M3) **東北大会出場**
櫻庭 勇貴 (R3) **東北大会出場**

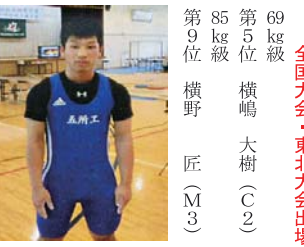
【バドミントン部】
平成25年6月1日〜3日
八戸市東体育館

八戸北高校(男子)
八戸東高校(女子)
男子学校対抗 1回戦シード
2回戦 五工 1-3 三本木
2回戦敗退

女子学校対抗
1回戦 五工 3-1 六戸
2回戦 五工 0-3 青森山田
2回戦敗退

男子ダブルス
2回戦敗退

花田・下山 1-2
賀佐・浜田 田名部
鈴木・寺山 2-0
原田・上野(弘前)
2回戦
鈴木・寺山 0-2
米沢・山内(弘前工)
男子シングルス
1回戦
鈴木 大貴 2-0
雪田 洋矢(浪岡)
2回戦
鈴木 大貴 0-2
成田 達彦(青森山田)



【ウェイトリフティング部】
平成25年6月1日・2日
柏木農業高校

69kg級
第2位 千葉 行聖 (R3) **全国大会・東北大会出場**

69kg級
第5位 横嶋 大樹 (C2)
85kg級
第9位 横野 匠 (M3)

【卓球部】
平成25年6月1日〜3日
弘前市民体育館

男子学校対抗
2回戦 五工 3-2 八戸北
3回戦 五工 3-2 三沢
準々決勝 五工 0-3 弘前実

個人種目
佐藤啓一郎 (E3) 第3位

【バスケットボール部】
平成25年6月1日〜3日
青森南高校



【山岳部】
平成25年6月1日〜3日
北八甲田山系(青森市)

団体種目
学校対抗(男子) 第3位
パーテイ順(男子)
五所工パーテイ 第4位
項目別(男子) 行動技術
五所工パーテイ 第4位
項目別(男子) 山岳記録
五所工パーテイ 第6位
個人種目 オープン山岳記録
佐藤啓一郎 (E3) 第3位

【山岳部】
平成25年6月1日〜3日
北八甲田山系(青森市)

団体種目
学校対抗(男子) 第3位
パーテイ順(男子)
五所工パーテイ 第4位
項目別(男子) 行動技術
五所工パーテイ 第4位
項目別(男子) 山岳記録
五所工パーテイ 第6位
個人種目 オープン山岳記録
佐藤啓一郎 (E3) 第3位

【山岳部】
平成25年6月1日〜3日
北八甲田山系(青森市)

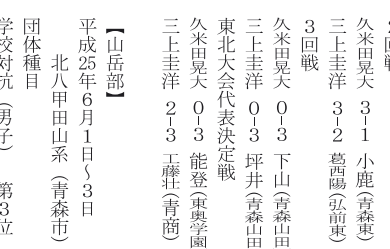
団体種目
学校対抗(男子) 第3位
パーテイ順(男子)
五所工パーテイ 第4位
項目別(男子) 行動技術
五所工パーテイ 第4位
項目別(男子) 山岳記録
五所工パーテイ 第6位
個人種目 オープン山岳記録
佐藤啓一郎 (E3) 第3位



【サッカー部】
平成25年5月25日・26日
八戸工業高校サッカー場
八戸学院光星高校サッカー場

1回戦
五所工 5-0 八高専
前半(1-0)
後半(4-0)

2回戦
五所工 4-4 百石高
前半(0-2)
後半(3-1)
延長(1-1)
PK(4-5)



【テニス部】
平成25年5月31日〜3日
弘前市岩木山総合公園

男子団体
1回戦
五工 2-1 金木高校
2回戦
五工 0-2 八戸東
男子シングルス
前田(五工) 4-6
上田(八工大) 2-2
男子ダブルス
嘉山・飛島(五工) 4-6
立花・赤坂(八戸工)



【テニス部】
平成25年5月31日〜3日
弘前市岩木山総合公園

男子団体
1回戦
五工 2-1 金木高校
2回戦
五工 0-2 八戸東
男子シングルス
前田(五工) 4-6
上田(八工大) 2-2
男子ダブルス
嘉山・飛島(五工) 4-6
立花・赤坂(八戸工)



【テニス部】
平成25年5月31日〜3日
弘前市岩木山総合公園

男子団体
1回戦
五工 2-1 金木高校
2回戦
五工 0-2 八戸東
男子シングルス
前田(五工) 4-6
上田(八工大) 2-2
男子ダブルス
嘉山・飛島(五工) 4-6
立花・赤坂(八戸工)